



←情報誌への記事掲載にご協力いただける方はコチラ！

カラー（PDF）での配信を希望される方はコチラ！→



富士見台中学校 防災教育 「富士山防災学習」

○日時：5月17日（金）10:30～12:30

○場所：富士見台中学校（全校生徒）

○講師：矢守 克也 氏

（京都大学防災研究所）

岡田 夏美 氏（ 〃 ）

吉本 充宏 氏

（富士山科学研究所）

○学習の内容：

1 岡田先生による火山の基礎知識についての講座

日本には111の活火山があり、富士山は10万年前に誕生した活火山である。など

2 グループディスカッション「富士山噴火！こんなときどうする？」

Q 塾で勉強していると、「火山活動に関する情報（臨時）が出たので、「しばらくここにいなさい」と塾の先生が言っている。もしかすると噴火するかもしれないので、急いで一人で自宅に帰りますか？

YES（帰る）／ NO（帰らない）

- ①自分で考えて、YESかNOを決める
- ②班で話し合う
- ③気づいたことや学んだことがあればメモを取る
- ④「話し合った後の答え」を決める

→ 答えが変わっても変わらなくてもOK!

○上記の質問に関する生徒たちの考え方（一例）

「“帰る”を選んだ。臨時だからこそ、噴火する前に家族と一緒に行動した方がいいかなと思ったから」

「自分は“帰らない”を選んだ。理由としては、塾の先生が帰らないように指示を出しているし、緊急事態に備えている可能性もあるので、帰らない方が賢明であると考えたから」

「私は“帰る”を選んだ。今噴火したとしても溶岩流がすぐに来るわけじゃない。慌てずに冷静になって家族と会ってから避難するのがよいと考えたから」

まとめ：他者との対話を通して、防災について生徒に深く考えさせる素晴らしい授業でした！生徒の防災意識が高まること間違いなし！



講義の様子



講師の岡田先生



グループディスカッション



「Yes」「No」カードで意見表明



ワークシート

子どもたちの教育は地域全体で担う!!

南都留地域教育推進連絡協議会

総会・講演会

開催

○日時：6月12日（水）13:45～16:00

○場所：勝山ふれあいセンター

○定期総会：

- ・昨年度の事業報告、会計報告、監査報告
- ・本年度の役員、事業計画についての承認

○講演会

- ・「子どもたちの心をどう育てるか
～愛着障害と発達障害の理解とその支援～

・講師：内藤 雅人 氏（公認心理師）

・内容

保護者や先生が気になる行動を取る子どもたち。それは発達障害ではなく愛着障害が原因かも。愛着障害の概念、特徴、原因、その克服方法と、具体的な事例を挙げながらとてもわかりやすいご講義でした。

・参加者の感想

「日々の保育で悩みや困り感があったが、本日のお話が具体的でとてもわかりやすく自身の問題解決の参考になった」（保育士）

「これまでの自分の言葉がけや行動を振り返ることができた」（小学校教諭）

「愛着障害や発達障害を持つ子どもたちへの支援についての講演であったが、すべての子どもたちへの対応に役立つと思った」（高校教諭）



小河原会長の挨拶



小林鳴沢村長の祝辞



定期総会の様子



内藤雅人先生による講演



全体会



活発な質疑応答

シオジ森の学校

探鳥会～鳥のさえずりを聞こう～

○日時：5月18日（土）7:00～12:00

○場所：シオジの森（大月市真木地区の奥）

○プログラム内容

- ・森の中で家族そろって朝食
- ・専用の道具を使って鳥の音が聞ける専門書で予習
- ・ビンゴカード作成
- ・森に入って鳥のさえずりを聞く
- ・さえずりが聞こえた鳥の名前をチェックしビンゴを目指す

○参加者の感想

「オオルリやコマドリの声が聞こえてうれしかった！」（小学生）

「いろいろな鳥の名前が覚えられてよかった！」（小学生）

「落ち葉でできたフカフカの絨毯の上を歩くのはプレミアムな体験だった！」（大人）



耳を澄まして鳥の声を聞きます



双眼鏡で鳥を探す！



森の中で即席の“授業”



富士山をバックに記念撮影

「まちづくりは人づくり、地域の子どもは地域で育てる」
地域教育「明日の風」

北都留地域教育推進連絡協議会 定期総会・教育講演会

○日時：6月27日（木）13:30～16:30

○場所：大月市民会館3階講堂

○定期総会：

- ・昨年度の事業報告、会計報告、監査報告
- ・本年度の役員、事業計画についての承認

○活動発表

- ・『シオジ森の学校活動発表』
 発表者：シオジ森の学校校長 天野 文義氏
- ・内容
 シオジ森の学校の具体的な活動の紹介

○講演会

- ・『子どもを取り巻く環境と支援に必要な視点』
 講師：樋川 隆 氏
 （元山梨学院短期大学保育科教授）
- ・内容

「子どもの権利条約」や各種法令、また子どもを取り巻く様々なデータを活用し、leave no one behind（誰一人取り残さない）をキーワードにした、子どもたちの支援のあり方についての講演でした。

○参加者の感想

- 「大月特有の大月の宝でもあるシオジの自然環境を保全していくことは今後ますます重要な課題となっていくと思います。改めてシオジ森の学校のような地道な活動の積み重ねが貴重だと感じました」
- 「少子化が進み子どもの数が減っていることと反比例的に児童虐待やヤングケアラーが増えている現実に危惧を感じました。0歳児から自分の意思を持っており、子どもの意見を聴くことが大切というお話に大変共感しました」
- 「“明日の風”の目的・趣旨・参加する団体の幅広さに驚き、親の立場としてとても嬉しく思いました。地域教育の団体として、市長さん達が議長する会は誇らしいです」



定期総会の様子



質疑応答の様子



土屋前推進委員長による活動報告



議長は村上・小林両市長



天野 文義 氏



樋川 隆 氏

各種 連携会議 ～子どもの教育は「^{たて}縦」と「^{よこ}横」との連携から～

1 中高連携連絡会議

○日時：6月10日（月）10:30～11:30

○場所：都留興譲館高校会議室

○出席者：都留市、西桂町、道志村の中学校・高等学校の校長、
 富士・東部教育事務所の指導主事（地域担当）

○出席者の意見や感想

「部活動や出前授業での交流は大変意義があるので引き続き実施していくべきである」

「都留興譲館高校の工業科についての情報を中学校の教員にもっと伝えていくべきではないか」→中学校の先生（主に3年生担当）による工業科の授業見学とその後の意見交換会の実施を検討



会議の様子

2 富士吉田市幼保小連携担当者連絡会議

○日時：5月13日（月）15:30～16:30

○場所：南都留教育会館

○出席者：富士吉田地区の保育園、幼稚園、子ども園、小学校の先生方、富士吉田市教育研修所所長ほか、富士・東部教育事務所指導主事

○主な内容

- ・入門期のカリキュラム編成の確認
- ・小学校のスタートカリキュラムについて意見交換
- ・グループに分かれての課題検討や情報交換会

○出席者の意見や感想

「話をしっかり聴かせるための指導など、異校種の具体的な取り組みを聞いてとても参考になりました」

「小1プロブレムなど子どもたちの成長過程で想定される様々な課題への取り組みを共有できてよかった」



3 富士吉田地区小中高連携連絡会議 第1回養護教諭部会

○日時：6月3日（月）15:30～16:30

○場所：南都留教育会館

○出席者：富士吉田地区の小学校・中学校・高等学校・支援学校の養護教諭、富士東部教育事務所の指導主事（地域担当）

○主な内容

- ・年間活動計画の検討
- ・グループ討議
「保健室経営の現状と課題」
「児童生徒の多様化への対応」



4 山中湖村保小連携連絡会議

○日時：6月14日（金）15:30～16:30

○場所：山中湖村役場会議室

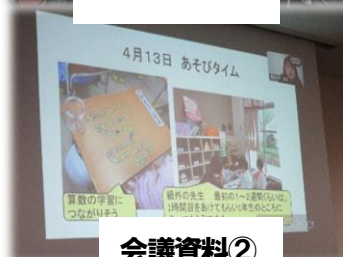
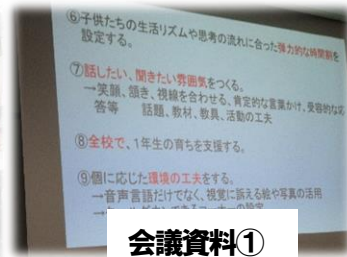
○出席者：山中湖村の保育所（所長および主に年長担当）、小学校（校長、教頭、1年生担当など）

○参加者の感想

「保育所の先生、小学校の先生、教育委員会などの行政が連携することの大切さを学んだ。ここで得たものを保護者にも還元していきたい」（保育所の先生）

「保育園の先生とお話しできる貴重な機会だった。また村のビジョンをベースにしたプランがあるのがとてもよかった。学校全体で共有したい」（小学校の先生）

「カリキュラムができたことでみんなが同じ方向に向いて進めている。無理のない範囲で続けていきたい」（教育委員会）



5 未来を拓く！高校生インターンシップ推進事業 地域連絡会議

○日時：5月14日（火）15:30～16:30

○場所：山梨県総合教育センター

○出席者：県労働局、県中小企業団体中央会、ハローワーク、県労政人材育成課、県高校教育課、教育事務所、各高校進路指導担当など

○全体会の主な内容



- ・ R5の実施状況報告、R6の事業計画
 - ・ 県労働局、労政人材育成課より最新の就労状況について説明
- 地域連絡会議（富士東部地区）の主な内容
- ・ 各校のインターンシップ等の実施状況の報告
 - ・ 普通科高校でインターンシップが実施されていない状況についての意見交換
 - ・ ハローワーク担当者より地域の就職状況とインターンシップを有意義にするためのアドバイス



分科会で意見交換

まとめ：まずは多くの高校生に県内の仕事を知ってもらおう取組を進める！

6 河口湖畔教育協議会幼年教育研究会保幼小情報交換会

- 日時：6月18日（火）15:30～17:00
- 場所：富士河口湖町役場
- 出席者：町内の保育園と小学校の先生、アドバイザー
- 主な内容

- ・ 「架け橋期」における具体的な取り組みについて
- ・ 幼児の「遊び」からの学びの見取り

○出席者の声

「架け橋期の課題やその克服のための具体的な取り組みを聞いて大変参考になった」（保育園の先生）

「保育園の先生方の指導を踏まえた上で積み上げていくことの大切さを学べた」（小学校の先生）

「架け橋期の課題の克服は大変ですが、こうやって先生方が情報を共有し協力していることが素晴らしいと思います。ぜひ継続していただき、未来の教育に生かしてください」（アドバイザー）

「架け橋期の課題の克服は大変ですが、こうやって先生方が情報を共有し協力していることが素晴らしいと思います。ぜひ継続していただき、未来の教育に生かしてください」（アドバイザー）



全体会の様子



資料を使って説明



ワークシートで課題検討



積極的な意見交換

7 南都留特別支援教育研究会

- 日時：6月25日（火）15:00～16:50
- 場所：勝山ふれあいセンター
- 出席者：南都留地区の小中学校特別支援担当教諭
- 研究会の主旨

特別支援学校の先生による、南都留地区の小中学校で特別支援を担当している先生方の資質向上を目的とする

○主な内容

テーマ1 「特別支援学級の担任になって」〔講義〕

講師：ふじざくら支援学校 石井めぐみ先生

テーマ2 「進路について」〔ディスカッション〕

助言者：ふじざくら支援学校 小山ひとみ先生

ふじざくら支援学校 豊嶋 千鶴先生

テーマ3 「自立活動と校内委員会の持ち方について」

助言者：やまびこ支援学校 野澤 健太先生

やまびこ支援学校 久嶋 理恵先生

○出席者の声

「小学校から就職までの流れについて専門的なお話がありとても勉強になりました」（テーマ2：小学校教諭）

「担当している子どもの将来を見据えてどのようにサポートすべきかについて丁寧に教えていただいたので、非常に有意義な研究会でした」（テーマ2：小学校教諭）

「知的・情緒障害の特徴や具体的な支援方法について教えていただき大変勉強になった」（テーマ1：小学校教諭）

「担当する子どもたちの一つ一つの課題への向き合い方について多くのことを学べた」（テーマ1：小学校教諭）



石井先生による講演



熱心に聴講する先生方



活発な意見交換



課題等の情報共有



具体的な取組の発表



活発な質疑応答

銘楽堂 presents 芸術鑑賞会

○日時：6月17日（月）13:30～14:30

○場所（対象）：猿橋中学校（全校生徒）

○演奏者：山本晶子氏〔打楽器〕梨本卓幹氏〔ピアノ〕

○主な内容

- ・ マリンバとピアノによるクラシック音楽演奏『剣の舞など』
- ・ 小太鼓の超絶技巧や、台所器具を使って演奏
- ・ 生徒参加による演奏。ボディーパーカッションで校歌、カップスで『天国と地獄』、紙を使い『千本桜』を演奏。

○生徒の感想

- 「バチを3本持つでの演奏やピアノと鍵盤ハーモニカの同時演奏など、プロの技術が見られてよかった」
- 「知らない曲もあったが、私たちにとって身近な曲もたくさん演奏していただいたのでとても楽しめました」
- 「楽器を使わなくても、台所用品やボディーパーカッションで音楽を楽しめることを学んだ」
- 「参加型の演奏が多かったのでもっと楽しめました」
- 「受験や進路など悩んだときに今日のことを思い出して、音楽に支えてもらいながら頑張ります！」



梨本氏

山本氏



鍋も楽器になる！



みんなでボディーパーカッション



生徒も参加！



紙も立派な楽器に！

ことぶき勤学院ボランティア活動報告

1 上野原小学校家庭科授業サポート「調理実習」

○日 時：5/21(火) 23(木) 6/6(木) 13(木) 1～4校時

○場 所：上野原小学校

○主な内容

野菜炒め、青菜をゆでる、ジャガイモをゆでる、カラフルサラダ



丁寧に教える勤学院生



優しくサポート！

2 上野原小学校家庭科授業サポート「ソーイング」

○日 時：6/20(木)27(木)7/4(木) 1～4校時

○場 所：上野原小学校

○内 容：玉結び、玉どめ/なみぬい、返しぬい/ボタン付け、かがりぬい/小物作り

○感想

- 「先生がたくさんいてよかった」「玉どめなど難しいところを手伝ってくれてうれしかった」（小学生）
- 「勤学院の生徒さんのおかげで、一人一人の子どもたちに手取り足取り丁寧に教えられたので大変助かった」（小学校の先生）
- 「子どもたちに“ありがとう”って言われてとてもうれしかった」「子どもたちに元気をもらえた」（勤学院生）



「いただきま〜す！」



「こうするといひよ！」



「上手だね！」と声かけ



子どもも大人も真剣です！

3 島田小学校体育館清掃

○日 時：5/31（金） 8:30～11:00

○場 所：島田小学校体育館

○内容：晴天であれば校庭の草むしり等を行う予定でしたが、雨天となったため体育館全体の清掃となりました。

○感想

「体育館に入ってすぐに“明るい!”と思いました。窓拭きもしていただき、本当にありがとうございました」（先生）

「勸学院のみなさんがきれいにしてくれた体育館で運動を頑張りたいです」（小学生）

「大変でしたが、子どもたちの喜ぶ顔を見て、疲れも吹き飛んでしまいました」（勸学院生）



玄関の清掃

子どもたちのために頑張る！



窓の棧に上って清掃！



見違えるくらいきれいに！

明日の風 アスリート実技講習会

今後の予定

9月21日(土)・11月2日(土)

2月15日(土)・3月8日(土)

○日時：6月22日（土）14:00～17:00

○場所：大月市総合体育館

○参加者：北都留地区の小学生48名

○主な内容

・4種目の記録会。

①30mダッシュ ②30mハードル

③立ち幅跳び ④立ち5段跳び

・全員参加リレー

・トランポリンとミニトランポリン体験

○参加者の感想

「トランポリンや立ち幅跳びなどいろいろな種目に挑戦できて楽しかった」

（小学生）

「挑戦するたびに記録が伸ばせてうれしかった」

（小学生）

「子どもが、学校や家庭ではなかなかできない種目を経験できてよかった」

（保護者）

「自分の子どもの好みがよくわかったのでよい機会となりました」

（保護者）



みんなで準備運動



30mダッシュ！熾烈なデッドヒート



会場の様子



大人気のトランポリン！



すごいジャンプ！



最後は恒例のリレーで大盛り上がり！

○日時：6月24日（月）13:35～14:25

○場所：都留第二中学校

○参加者：中学2年生106名

○主な内容

- ・工業科についての説明
- ・工業科の入試や進路について
- ・高校生による課題研究の成果発表
- ・ドローンでの空撮デモンストレーション

○参加者の感想

「工業科の授業や学校生活について今までよく知りませんでした。高校の先生や生徒さんの丁寧な説明を聞いて、工業科で学べることや卒業後の進路がよく分かりました」（中学生）

「高校生がドローンで航空撮影をして地図を作成するなど、新しい技術を活用した学びをしていることを知ってとても驚きました」（中学生）

「私自身普通科高校の出身で、工業科の実態についてあまりよく知らなかったが、具体的な話が聞けてよかった。今後の生徒の進路指導にしっかり役立てていきたい」（中学校の先生）



出前授業の様子



工業科についての説明



製作物を用いての説明



高校生の作品に興味津々



ドローンによる航空撮影のデモ



中学生からお礼の言葉

河口湖北中学校 よのなか科

○日時：6/26（水）13:35～14:25

○場所：河口湖北中学校

○参加者：中学1年生（16名）教員や社会人（30名弱）

○講師：藤原 和博先生

ゲスト：地元のマクドナルドの店長さん
日本マクドナルドマーケティング担当者さん（2名）

○内容

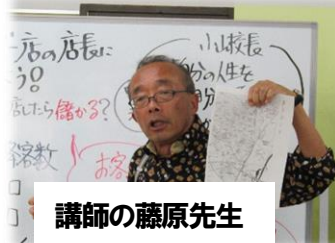
『ハンバーガー店の店長になってみよう!』

実際の地図を使い、道路、鉄道、学校、商業施設、ライバル飲食店など様々な条件を考慮し、自分が店長だったらどこに新規出店するかを考える授業。最後はゲストによるここでは書けないリアルな話もありました。

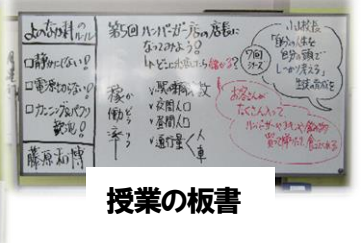
○感想

「大人の人と話ができてよかった。授業では学べない社会の仕組みについて学べて楽しかった」（中学生）

「普段の学習が、社会にいかに関わり結びついているかを考えさせる素晴らしい授業でした」（大人）



講師の藤原先生



授業の板書



楽しく、白熱した議論



代表生徒が発表!



プロによるリアルな解説